

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ
二次交通改善活動プラットフォーム 令和6年度第2回全体会議
議事要旨（概要版）

1. 日 時：令和7年3月12日（水）13:30～15:30

2. 場 所：鳥取空港国際線ターミナルビル 2F 会議室

3. 議事概要：

令和6年度の取組状況の総括、令和7年度の取組内容について協議した。構成員からの意見は次の通り。

①共創・MaaS 実証プロジェクトについて

- ・プレ実験と実証実験を2回実施し、いろいろな課題やニーズを得ることができた。空港の物販で何を買えるのがいいのかという結果や、空港に到着してから隙間時間を活用して港に行く手段を今回設定したことでいい結果が得られた。特にあらかじめHPなどでバスがあるという情報を調べてきた方がいたということはずいこと。
- ・梨の販売、ANAの旅CUBEなどを含めてポジティブで、いい反応をいただいた。空港でカニを買うのはなかなかないと思うが、梨について皆さんは珍しくないかもしれないが、梨はたくさん種類があり（鳥取以外の人間は）圧倒される。既にやっているかもしれないが、多様な梨を空港で買える、食べ比べをできるというプラスアルファをやっても良い。
- ・共創事業と連携した新たな路線は、空港と賀露に特化してもよい。自動運転も向いている。物流でも自動でモノを運ぶようなものあるし、自動運転といっても羽田空港のような動く歩道みたいなのもよい。観光に位置付けるという意味合いではそちらのほうがインパクトがある。

②ANAのMaaSアプリ「旅CUBE」を中心とした取組みについて

- ・ANAの旅CUBEの取組みをご報告いただいたが、鳥取版旅CUBEという形で鳥取に特化していただき感謝申し上げます。デジタルだけではなくチラシなどのアナログも大事で、「迷ったら鳥取！」というキャッチコピーが幅広い方々の目に留まればよい。
- ・マイルをつける、広告を載せるという取組みで即座に反応があるということに驚いたが、各種イベントなどとタイムリーに重複すればもっと伸びる可能性がある。ぜひ旅CUBEからいろいろなところにアクセスして新しい旅のプランにつながるようPRしたい。
- ・旅CUBEのポスターについて、市役所の食堂に自立式のものを設置するなど、周知に協力したい。
- ・旅CUBEについて、「旅」は英語ではtripだが、日本語で旅というと娯楽になってしまう

が、ビジネスはどうか。飛行機で運ぶ客の多くはビジネスだと思うが、旅 CUBE がどこまでいけるかが気になる。旅 CUBE をいろんな人に宣伝する中で、パンフレットだけでなくセールスパーソンとして旅 CUBE をいろんな方に訴えかけていただければと思う。

③人流分析を踏まえた地域交通の提案について

- ・プラットフォームの目的として観光・ビジネスの方の移動円滑化、このあたりに居住されている方の移動をよりよくすることを目的としており、バスの運転手の問題もあろうかと思うが、あらゆる可能性を排除せず皆様のお知恵をお借りしながら議論していただければと思う。
- ・鳥取空港から鳥取市内の拠点間の移動に着目した分析となっているが、県東部、西部など、観光地は分散しており、それぞれ移動ニーズがある。これらも考慮いただきたい。岩美町では今年度、アニメと連携したイベントを実施予定で、数千人規模の来場を見込んでいる。これらの移動に資するような移動手段もあろうかと思う。
- ・新たなバス路線案について、既存路線と一部競合する区間もあるので、既存路線の活用なども念頭に検討を進めていただきたい。

④その他意見

- ・この空港の魅力としては、ロスタイムが少ないことだと思う。那覇空港や新千歳空港は荷物が出てくるのは遅いが、鳥取空港は早い。荷物をすぐ受け取って、すぐ電子チケットでバスに乗ることができ、市内の観光地もすぐである。観光の可処分時間が多いともいえる。また、例えば動画などを作っていただき、「迷ったら鳥取！」ではないが、自分で自由に使える時間が多い、ストレスが少ないということを書いていただければと思う。

⑤今後について

- ・来年度の取り組みについて、いただいた意見を踏まえて進めていきたいと思うので、その結果のご報告や次の提案について再度お集まりをお願いすると思うので、その際はご協力をお願いしたい。

以上